

信頼性試験対応規格

材料物性

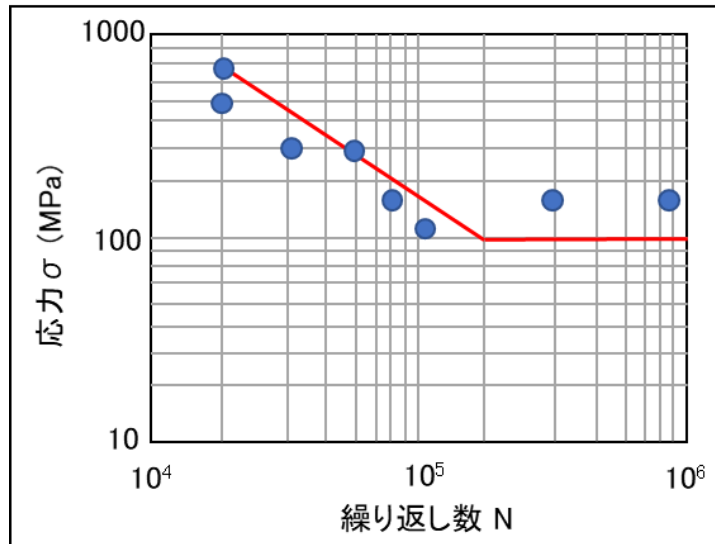
試験項目	対応規格名
疲労試験	ISO 1099 / JIS Z 2273 / ASTM E466 他

試験名：疲労試験

(対応規格) ISO1099、JIS Z 2273、ASTM E466

■疲労試験 (高サイクル疲労試験)

材料から採取した試験片に繰返し負荷(引張や圧縮)を加え、また負荷の大きさを変えた試験を複数本実施し、それぞれの破断繰返し数を調べることで、試験片が破壊する限界(疲労限度)を調べてそれを記録する試験。



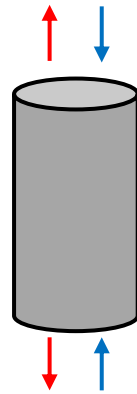
S-N線図

■試験種類

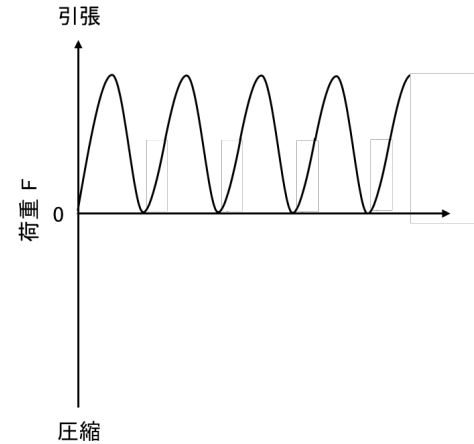
繰返し負荷は、時間とともに変動する荷重であり、「片振り荷重」と「両振り荷重」があります。片振り荷重は、引張り、または圧縮された状態から、変形が元に戻るのを繰り返す荷重、一方、両振り荷重は、引張と圧縮を繰り返す荷重です。

■試験片形状

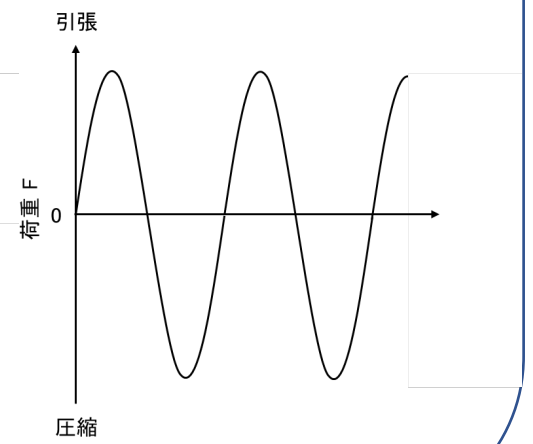
試験片中央に平行部を有する丸棒試験片や平板試験片



引張・圧縮負荷イメージ図



片振り荷重



両振り荷重